

■小学生低学年部門

わたしのかぞく

滝川市立東小学校2年

福井 穂香

「トントントン。ジュージュー。」

わたしが朝おきてまずさいしょに聞こえる音です。ママが、朝ごはんと弟のようち園のおべんとうを作っている音です。この音を聞いて、「よし、今日も一日学校をがんばろう。」と思ってじゅんぴをはじめます。

わたしのママは、毎日とてもいそがしくしています。なぜならわたしは、四人兄弟だからです。ここでわたしの兄弟をしょうかいします。まずはじめに、1才年上の姉についてです。毎日けんかをしてしまいます。でもやさしいところもあります。わたしがこまっていると助けてくれたり、わからない勉強を教えてくださいます。帰りの会が先におわると、2年生のわたしの教室にむかえにきてくれることもあります。きっと、わたしのことが大すきなんだと思います。つぎに、4才年下の弟についてです。弟とも、よくけんかをするけど、おもしろくてかわいいので、大すきです。虫をこわがって泣くところも、きれいなトマトを泣きながら食べるころも大すきです。そして、四人兄弟の一ばん下は、6才年下の妹です。今は2才なので、とてもあばれんぼうです。でも、少しずつおしゃべりが上手になってきたり、いっしょにできることがふえてきたりして、とてもかわいいです。

わたしは、四人兄弟でとてもよかったなあと思います。けんかをしたり、おやつをみんなに分けたりしないといけないけど、いつもにぎやかで楽しいです。ママは、わたしたちのおせわや仕事、習い事のおくりむかえ、ごはんしたくやせんたく、とてもいそがしいです。いつもかんしゃしています。パパも、ママのことをたくさん手つだっているし、毎日仕事をがんばってつかれているのに、いっぱいあそんでくれます。わたしは、パパとママの子で本当によかったです。生んでくれてありがとう、と思っています。大すきなかぞくと、いつまでも楽しくすごしていきたいです。